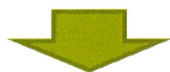


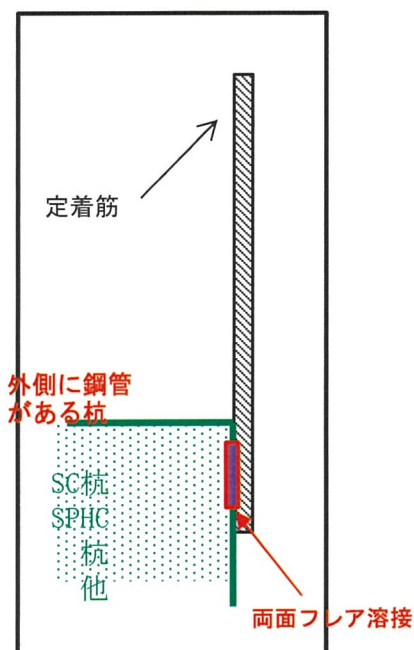
近年、杭の高強度化や大型化による杭の曲げ強度の増大



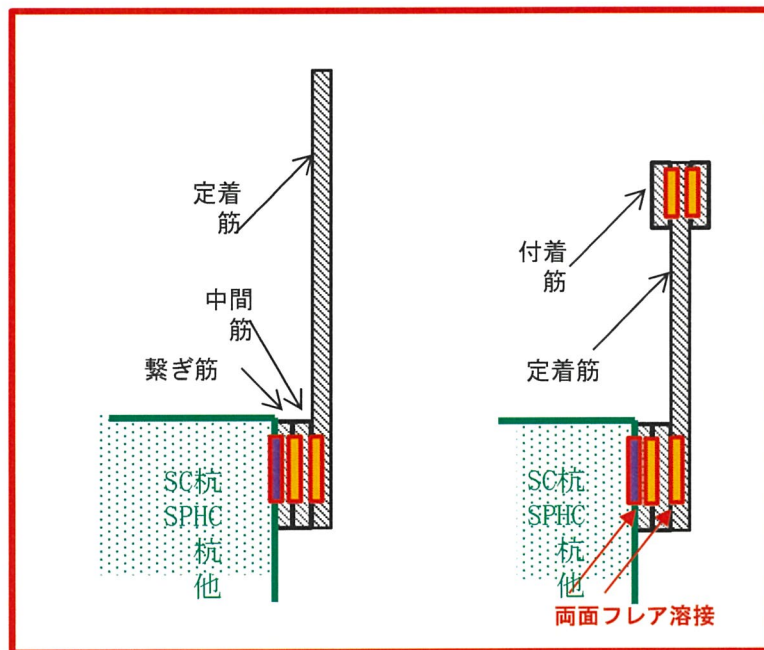
埋込部（基礎）への杭頭定着部の曲げ強度の増大が必要
一方、埋込部（基礎）の配筋の複雑化から、定着長さを短くしたい

- 1) 定着する鉄筋（定着筋）の高強度化と太径化
- 2) 定着筋の定着部径を拡大

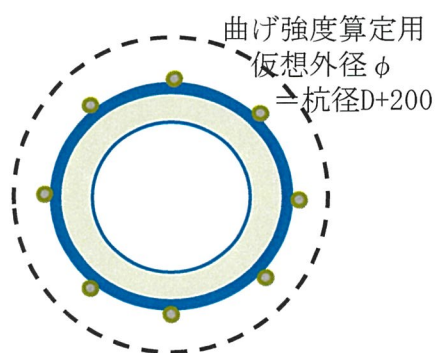
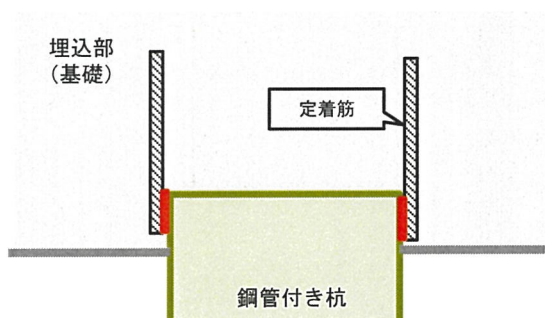
フレア溶接した鉄筋を用いて、定着部径を拡大することにより、杭頭定着部の曲げ強度の増大を図ること



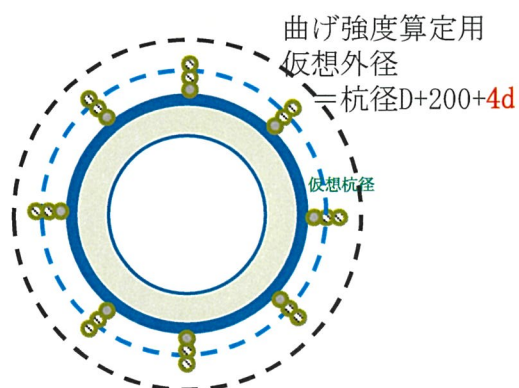
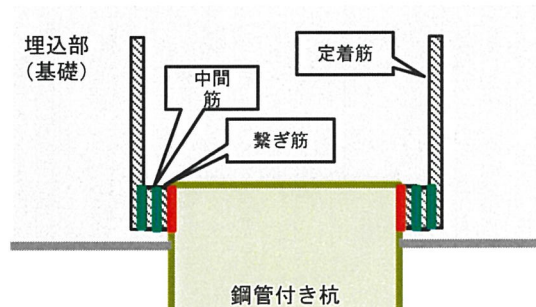
在来工法



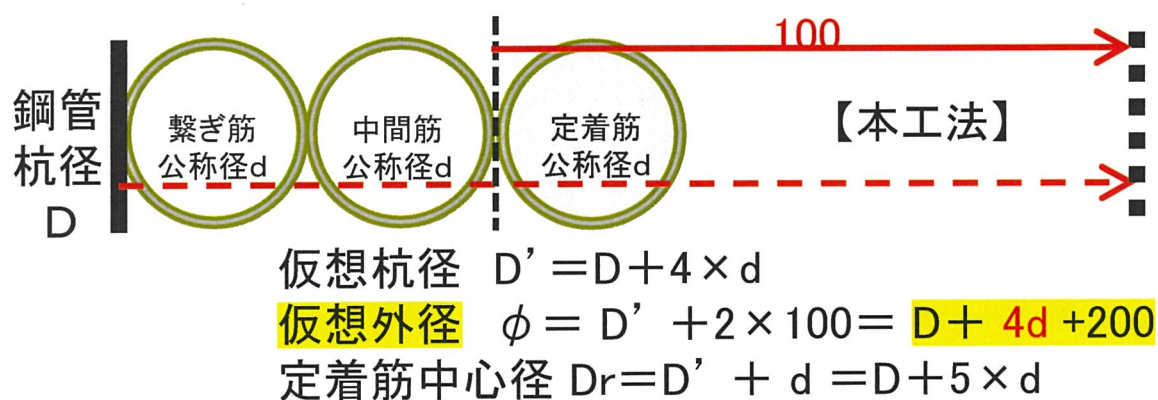
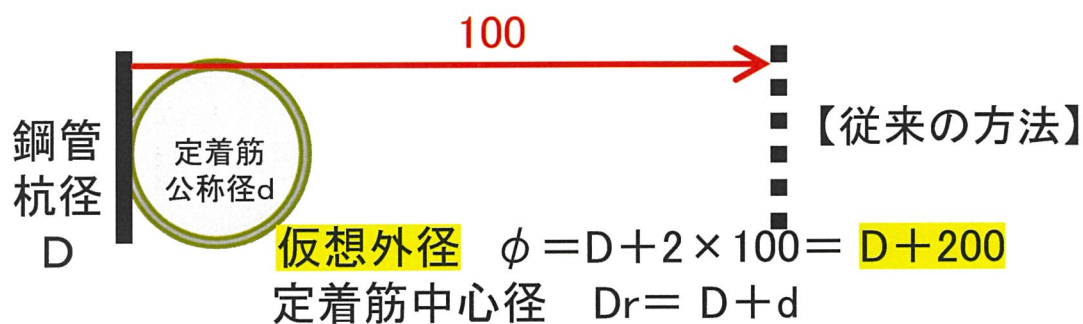
フレア溶接鉄筋工法（例）



在来工法



フレア溶接鉄筋工法



定着部曲げ強度算定のための仮想杭径と仮想外径